

# 「通貨に関する実態調査」の概要

## 調査の目的

- 「通貨に対する信頼の維持」は、財務省の任務の一つであり、理財局国庫課は、通貨制度の企画・立案、通貨の円滑な供給、通貨の偽造・変造の防止等を行っている。
- 通貨制度の企画・立案等を行うため、
  - ・ 通貨の仕様に関する意見
  - ・ 偽造防止技術の浸透度合
  - ・ 通貨の磨耗・汚損の状況
  - ・ 記念貨幣に関する意見
  - ・ キャッシュレス決済の動向
  - ・ 通貨の保有状況

等の通貨に関する国民の意識や利用実態について把握する必要があるため、「通貨に関する実態調査」を実施。

## 調査の概要

- 一般競争契約（最低価格）により選定した民間調査機関に対し、通貨に関する国民の意識や利用実態を把握するために必要な質問項目について、国民からの聴き取りを行う調査を委託。
- 委託先の民間調査機関は、全国1,200人を対象として、個別訪問によりアンケート調査を実施。質問項目毎に、地域別、性別、年齢別等に集計した上で、報告書を作成。

### （参考）調査の仕様

対象者	: 全国15～79歳男女1,200人
サンプリング	: 住宅地図データベースから世帯を抽出し、個人を割当て
調査方法	: 調査員による個別訪問方式
集計分類	: 地域、都市規模、性別、年齢、職業、世帯年収
調査実施	: 平成31年1月31日～2月12日

# 平成30年度 通貨に関する実態調査 質問項目（全21問）

## 通貨の仕様に関する意見（6問）

- ・ 通貨の仕様（デザイン・素材・重さ・大きさ・色合い）
- ・ 紙幣の識別（見た目、手触り）
- ・ 通貨の摩損・汚損
- ・ 紙幣の図柄（人物、建物、自然等）
- ・ 五百円貨及び紙幣の偽造防止技術
- ・ 通貨の種類

## 通貨の利便性に関する意見（3問）

- ・ 自動販売機等でよく使用する通貨
- ・ 金融機関における引き出し状況
- ・ 自動販売機等の返却状況

## 記念貨幣に関する意見（4問）

- ・ 記念貨幣の入手経験
- ・ 関心のあるテーマ
- ・ 入手したい理由、したことがない理由、情報の入手先
- ・ 効果的な広報媒体

## キャッシュレス決済の動向（6問）

- ・ 日々の買い物や支払いにおける決済手段
- ・ 電子マネー、モバイルウォレットの利用状況
- ・ 今後も現金が必要な場面
- ・ キャッシュレス決済の利用頻度
- ・ キャッシュレス決済の不便な点、問題点
- ・ 仮想通貨の利用状況

## 通貨の保有状況（2問）

- ・ 普段財布、自宅に保有している貨幣、紙幣
- ・ 保有量の変化